2012.3.19 D08604

このQRコードは
メーカー管理用です。

TOTO

ウォシュレット® ネオレスト/アプリコット 施工説明書

NEOREST HYBRID SERIES　washlet® apricot

◆"ウォシュレット"はTOTOの登録商標です。

●施工の前には必ずこの説明書をよくお読みいただき、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

ネオレスト
●自治体によって洗浄水量の規制がある場合、洗浄水量を変更できます。（ネオレスト 洗浄水量の切り替え ●自治体による水量設定の変更について 参照）
●ビルトインリモコンとビルトイン室内暖房はID設定をしないと動作しません。必ず設定を行ってください。（リモコンの取り付け ネオレスト：ビルトインリモコン、ビルトインリモコン室内暖房のID設定 参照）

従来製品からの主な変更点

ネオレスト

●凍結防止モードを「入」にすると、次のように作動します。

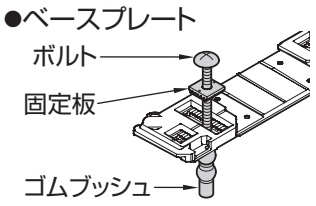
仕様をご説明のうえ、お客様が希望された場合のみ設定を行ってください。

アプリコット

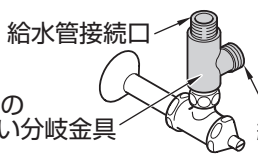
●ウォシュレット専用便器洗浄ユニットは別包装となります。
（オート便器洗浄付の場合）

●従来のものとベースプレート、分岐金具が変更となっております。　必ず同梱品を取り付ける

●ベースプレート



●分岐金具



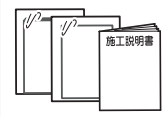
取付時のご注意
接続口を間違えない
※水漏れの原因になります。

同梱部品

※使用しない場合は、必ずお客様にお渡しください。

リモコン部品 ※リモコンはいずれかが同梱されています。

印刷物



印刷物組品
延長保証組品
施工説明書(本書)

アプリコット

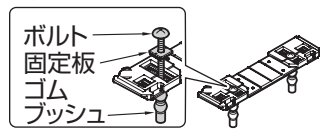
分岐金具

パッキン2枚
(1枚予備)

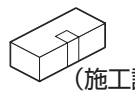
クッション

1個
(取付説明書付)

ベースプレート一式
※分解しないでください。



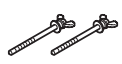
埋込AC100Vリモコン部品
(埋込AC100Vリモコンのみ)



(施工説明書付)

ネオレスト

ウォシュレット本体固定具

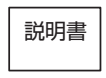


取付ボルト
(2本)

化粧カバー

化粧カバー
(ねじ付)

印刷物 (ビルトインリモコンのみ)

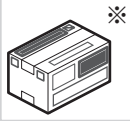


説明書

別包装部品

アプリコット

ウォシュレット専用便器洗浄ユニット
(オート便器洗浄付のみ)



※リモコン用「流すボタン」も同梱されています。

(取付説明書付)

ネオレスト

ビルトインリモコン部品 (ビルトインリモコンのみ)
※ビルトインリモコンは手洗器、カウンター部材と同送されます。

ビルトインリモコン

化粧板

ねじ(2本)

施工説明書

安全に関するご注意 安全上の警告・注意事項を必ず守ってください。

絵表示の例 ⃠してはいけない「禁止」の内容です。 ❗必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警　告　誤った取り扱いをすると、「人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⃠ 禁止

- ●浴室など湿気の多い場所には設置しない（火災や感電の原因になります。）
- ●指定する電源（交流100V）以外では使用しない（火災や感電の原因になります。）
- ●電源プラグやコードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいままで使用しない（火災や感電の原因になります。）
- ●水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない（皮膚の炎症などを起こす原因になります。）
- ●給水位置の真下にコンセントを設置したり、給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない（結露水などによりコンセントに水がかかり、火災や感電の原因になります。）
- ●車輌・船舶など、移動体への設置はしない（火災や感電、故障などの原因になります。）（便座・便ふたなどがはずれて落下し、けがをする原因になります。）

❗ 必ず守る

- ●電源プラグは根元まで確実に差し込む（プラグを根元まで確実に差し込まないと火災や感電の原因になります。）
- ●アース（D種接地）を確実に取り付ける（アース工事を行わないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。）

⚠注　意　誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される」内容です。

⃠ 禁止

- ●便座・便ふたを持って製品を持ち上げない（本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。）
- ●給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない（水漏れの原因になります。）
- ●止水栓を開けたままで給水フィルター、給水フィルター付水抜栓をはずさない（水が噴き出します。）

❗ 必ず守る

- ●施工は施工説明書に従って確実に行う（正しく取り付けないと水漏れ、感電、火災の原因になります。）
- ●給水フィルター、給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める（確実に締めないと水漏れの原因になります。）
- ●ウォシュレット本体は、ベースプレートに確実に押し込む（「カチッ」と音がするまで押し込んだあと、軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。）（ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。）

取り付け前のご注意

1.製品への通電及び通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
2.給水ホースの先端接続部にキズを付けないようにしてください。
3.電源は交流100V（50/60Hz）です。下表をもとに、電力に適した配線をしているか確認してください。

機種		定格消費電力
ネオレスト	AH1・RH0・RH1	1281W（1321W）
	AH2W・RH2W	1378W（1418W）
	AHW・RHW	1283W（1323W）
アプリコット	F1・F2・F3	1280W
	F3W	1282W

※（ ）内はヒータ付便器の場合

4.電源コードの長さは約1mです。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
5.給水圧力範囲は0.05MPa（流動時）～0.75MPa（静止時）です。この圧力範囲でご使用ください。
給水圧が低いと便器洗浄しないときがあります。
6.給水温度は0～35℃です。この温度範囲でご使用ください。
7.同梱以外の給水ホース、分岐金具を使わないでください。
※出荷前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

アプリコット

8.オート便器洗浄付の場合…必ずウォシュレット専用便器洗浄ユニットを取り付けてからウォシュレット本体をセットください。※施工のしやすさ、キズ防止のため。
9.便ふたがロータンクふたや壁などに当たる際の、音軽減のため同梱のクッションを必ず貼り付けてください。

下記の場合はTOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへご連絡ください。
TEL 0120-8282-55　FAX 0120-8272-99

給水ホースの長さが不足の場合

給水ホースの長さは約950mmです。給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。もし給水ホースの長さが足りない場合は、右表の中から適切な長さのホースをご購入ください。

給水ホース長さ違い一覧表

給水ホース長さ(mm)	品　番	希望小売価格
1180	TCA162	¥2,700(税込¥2,835)
1480	TCA163	¥3,000(税込¥3,150)
1980	TCA164	¥3,500(税込¥3,675)

●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

右給水の隅付タンクへ接続する場合

隅付タンクの給水が向かって右側の場合は、給水ホースの長さが足りません。
別売品の中継アダプタ（品番:TCA58）が必要となります。

フラッシュバルブへ接続する場合

①分岐口のあるFVに接続する場合→別売品の専用アダプタ（品番:TH343R）が必要になります。
②分岐口がないFVへ接続する場合→別売品の専用アダプタ（品番:TH484《FVの給排水芯120mm用》または品番:TH484-1《低圧FV用》）が必要になります。
③分岐口があるFV止水栓へ交換する場合→別売品の専用アダプタ（品番:TH347-1S《節水型》または品番:TH502-1S《普通型》）が必要になります。

止水栓の先端で給水が分岐しているタイプから取り替える場合

別売品の分岐金具（品番:TCA158）が必要になります。

給水コンセントへ接続する場合

別売品のアダプタ（品番:TH778R）が必要になります。

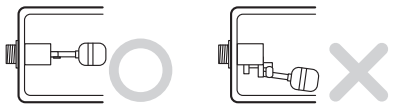
アプリコット 取付方法

●機種によっては製品の形状などが異なります。
●分岐金具・パッキンは必ず同梱のものを使用してください。

1 止水栓を閉める

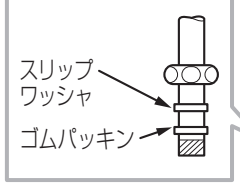
2 分岐金具の接続

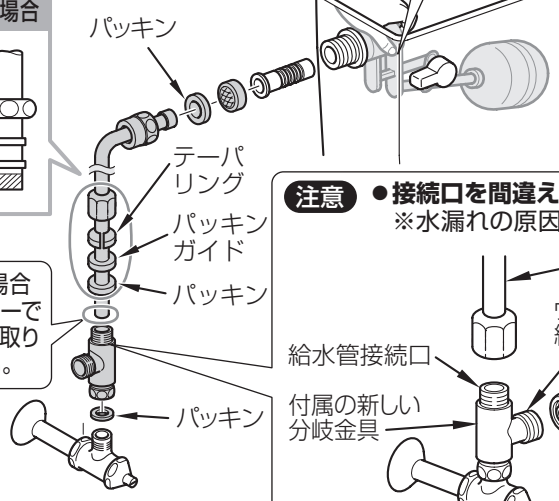
注意 タンクの真上から見たボールタップ



●止水不良の原因になります。

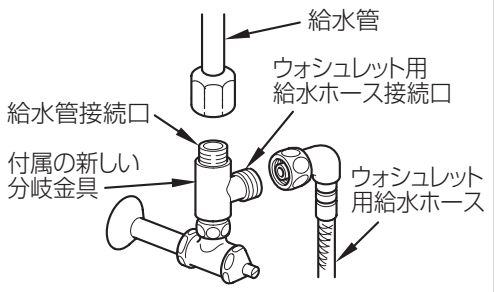
接続部にテーパリングを使用していない場合



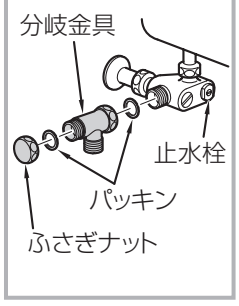


●給水管が長い場合はパイプカッターで切断後、切粉を取り除いてください。

注意 ●**接続口を間違えない**
※水漏れの原因になります。



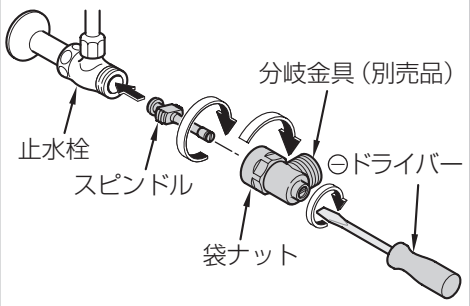
ワンピース便器へ接続する場合



給水ホースがタンクの下側から出ているタイプの場合

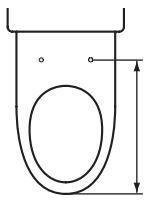
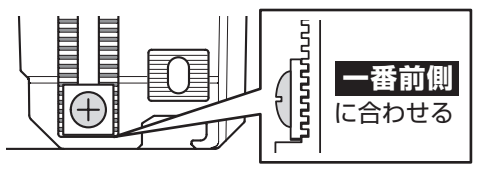
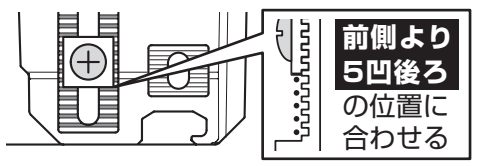
止水栓の先端で給水が分岐しているタイプから取り替える場合

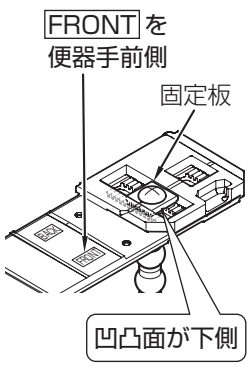
●別売品の分岐金具(品番：TCA158)が必要



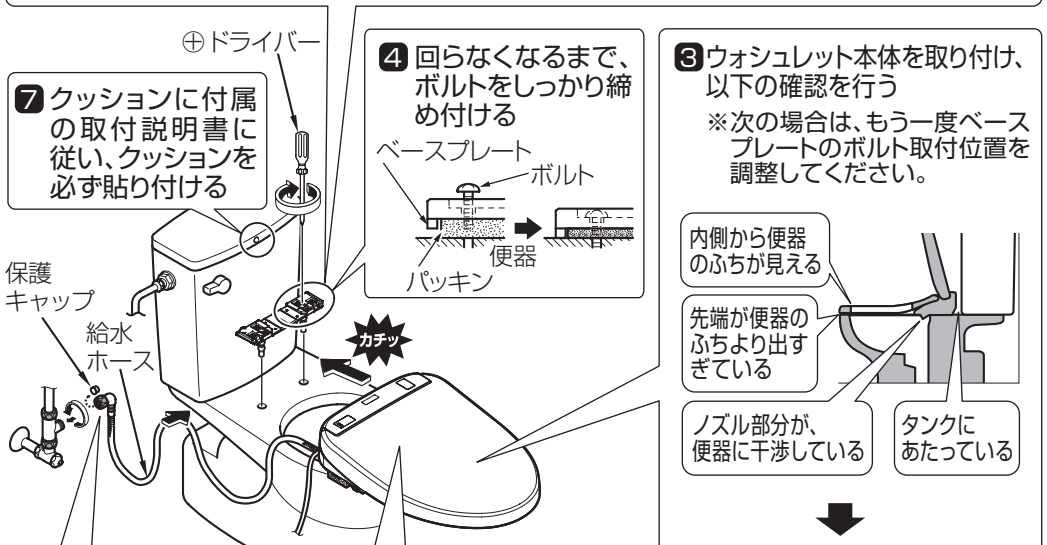
3 ウォシュレット本体の取り付け ●ベースプレートは必ず同梱のものを使用してください。

1 ベースプレートのボルトの取付位置を調整する

便器のサイズ		ボルトの標準取付位置
	約44cm	 **一番前側**に合わせる
	約47cm	 **前側より5凹後ろ**の位置に合わせる



2 便器にベースプレートを仮固定する
※ベースプレートが動かなくなるまで、ボルトを締めてください。

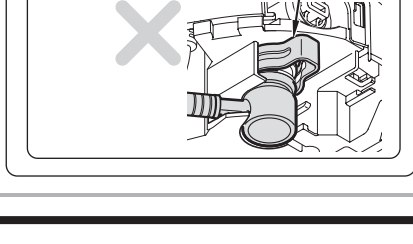


3 ウォシュレット本体を取り付け、以下の確認を行う
※次の場合は、もう一度ベースプレートのボルト取付位置を調整してください。

●ウォシュレット本体を取りはずす

取り付けた状態でウォシュレット本体が着脱できないときは、適切な長さのホースをご購入ください。
（表紙 **給水ホースの長さが不足の場合** 参照 ）

長さ違いの給水ホースを取り付ける場合



1 給水ホースをはずす

2 給水ホースを取り付ける

注意
※すき間なく、奥まで差し込む

ネオレスト 取付方法

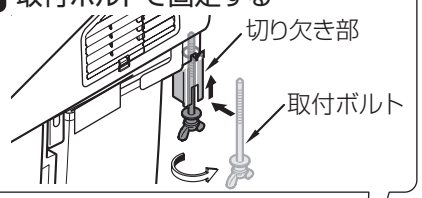
●機種によっては製品の形状などが異なります。

1 便器の取り付け
便器部の施工説明書に従い、便器を取り付ける

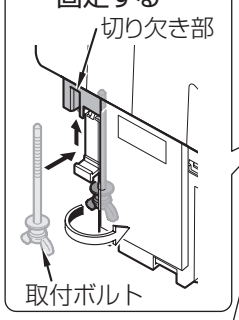
2 ウォシュレット本体の取り付け

1 ウォシュレット本体を便器に真上からおく

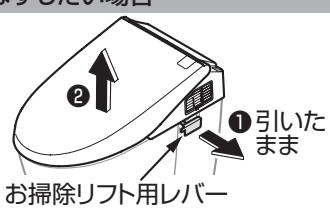
5 取付ボルトで固定する



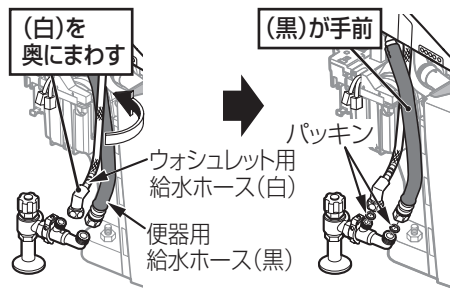
4 取付ボルトで固定する



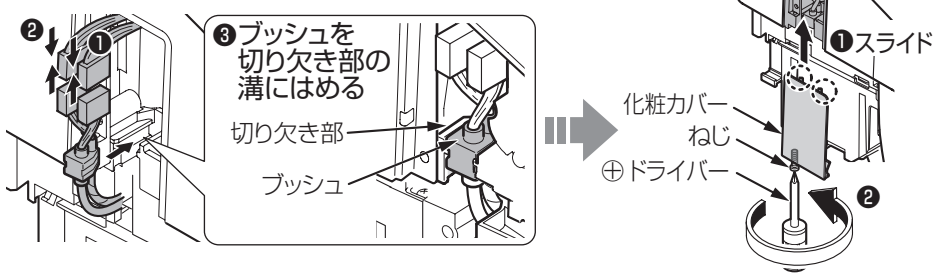
仮り置きしたウォシュレット本体をはずしたい場合



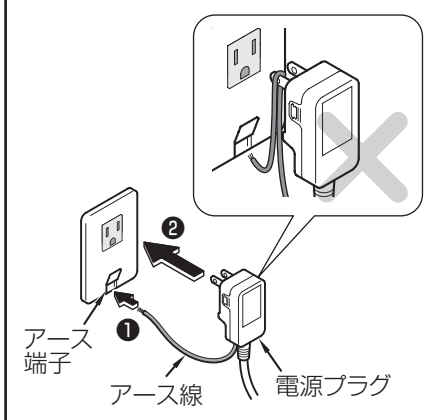
2 給水ホースと分岐金具を接続する



3 コネクタを接続し、化粧カバーを取り付ける

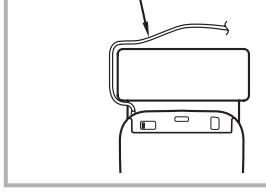


電源プラグ（アース線）の接続と確認

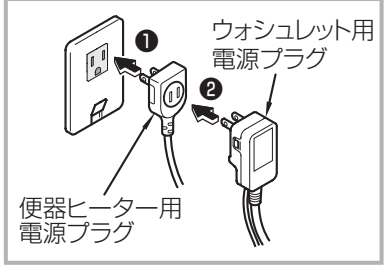


❸ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認する

コンセントが電源コードの反対側にある場合



ヒーター付便器の場合



リモコンの取り付け

アプリコット：オート便器洗浄付の場合

1 流すボタンの取り付け

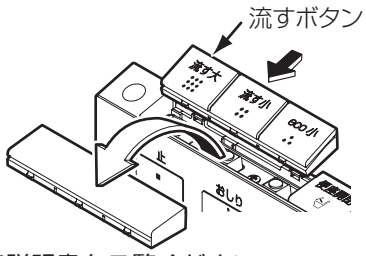
同梱の取付説明書に従い、流すボタンを取り付ける

リモコンには、流すボタンが取り付いていません。必ず取り付けてください。

<取り付け後のお願い>

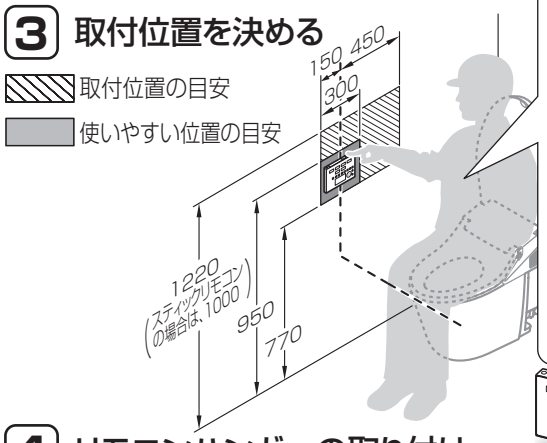
便器洗浄モードの設定を必ず行ってください。

設定方法はウォシュレット専用便器洗浄ユニット施工説明書をご覧ください。



2 リモコンに乾電池を入れる

3 取付位置を決める



【作動の確認】

❶ ノズルきれい を押してノズルカバーが開くことを確認。

❷作動しない場合 ➡ リモコンの位置を変えるか、反対側の壁で確認。

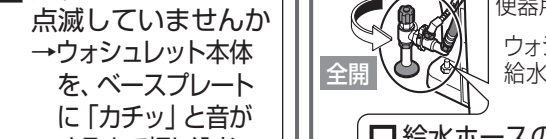
※以下の場合、リモコンの受信性能が変わり、ウォシュレット本体が作動しないことがあります。

- 室内の広さ、壁、材質などの条件が合わないとき
- 黒っぽい天井や壁のとき
- インバーター方式の照明下のとき

❷ セットする

4 リモコンハンガーの取り付け

❶リモコンハンガーを壁に取り付ける

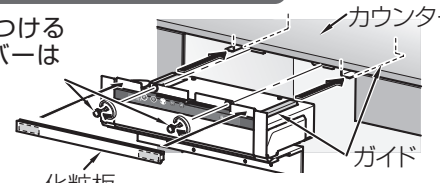


アプリコット：埋込AC100Vリモコンの場合

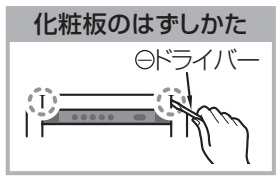
埋込AC100Vリモコン施工説明書に従い、埋込AC100Vリモコンを取り付ける

ネオレスト：ビルトインリモコンの場合 ※傷つきに注意

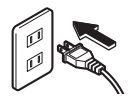
❶しっかり締めつける（電動ドライバーは使用しない）



化粧板のはずしかた



❷



❸

※点滅していることを確認

ネオレスト：ビルトインリモコン、ビルトインリモコン室内暖房のID設定

（ビルトインリモコンのみ）（ビルトインリモコン室内暖房付のみ）

※必ず設定を行ってください。

❶電源を入れる

- ウォシュレット本体
- ビルトインリモコン
- ビルトイン室内暖房

❷「ビデ」を10秒以上押す

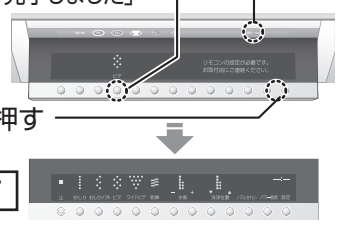
❸60秒以内に下記の設定を行う

ビルトインリモコンの設定

❶ 開/閉 を押す

❷ ビデ を10秒以上押す

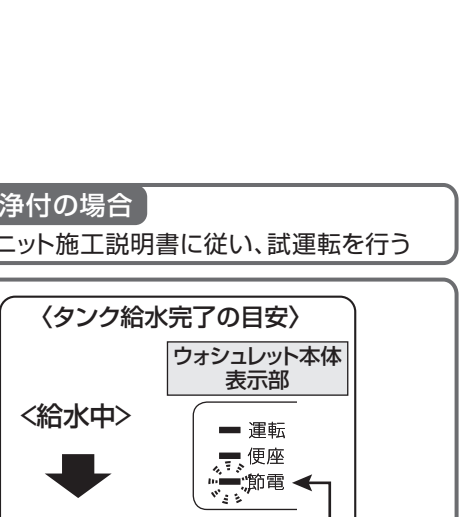
- 「設定が完了しました」と表示



❸ 終了 を押す

設定完了

ビルトイン室内暖房の設定



※正常に設定されない場合はもう一度最初からやり直してください。

ネオレスト 洗浄水量の切り替え

●自治体による水量設定の変更について

●自治体によって洗浄水量の規制がある場合、
床排水：大洗浄3.8L、小洗浄3.3L、eco小洗浄3.0L仕様
壁排水：大洗浄4.8L、小洗浄3.6L、eco小洗浄3.4L仕様
を次の水量に変更できます。

❶ウォシュレット本体操作部の「運転」を押し「切」にする

- ウォシュレット本体操作部のランプが全て消灯します。

❷ **「ピッ」**という電子音が鳴るまで押し続ける

- 約10秒で電子音が鳴ります。

※1 **大洗浄8L、小洗浄6L、eco小洗浄4.5L仕様**にする場合は「流す」を約10秒押す。

※2 **大洗浄6L、小洗浄5L、eco小洗浄4.5L仕様**にする場合は「おしり」を約10秒押す。

❸ 設定後は「運転」を「入」にしてください。
（元の仕様に戻す場合は同じ操作を行い、❷で「ピーッ」という電子音が鳴れば設定完了です。）

試運転 （各項目を確認後、□ に ✓してください）

●試運転が完了したら「運転 入/切」が、「入」になっていることを確認してください。（「入」のときは、「運転」ランプが点灯します）
「運転 入/切」が「切」のときは、電源プラグをコンセントに差し込んでもウォシュレットは作動しません。
※お客様に引き渡すまでに時間があっても「運転 入/切」を切らないでください。

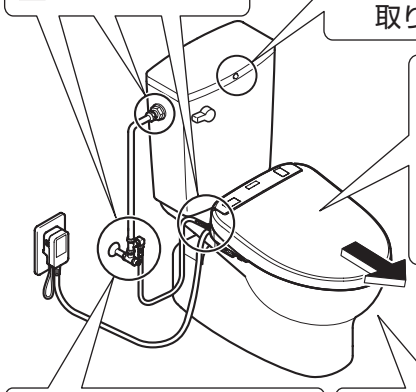
1 ウォシュレット本体の確認

アプリコット

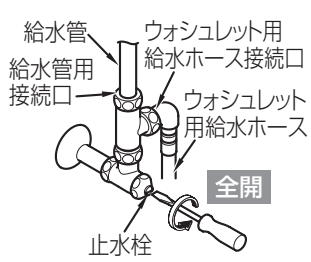
□水漏れチェック

□クッションを取り付けましたか

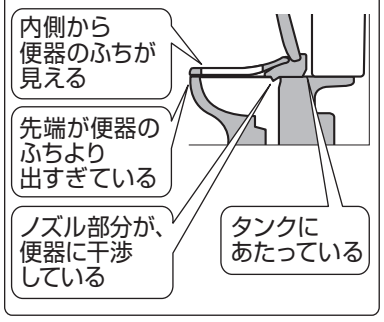
□運転ランプが点滅していませんか
→ウォシュレット本体を、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで押し込む。



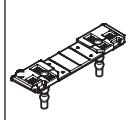
□給水ホースの接続を間違えていませんか



□以下に当てはまりませんか



□同梱部品を使用していますか



※従来のものと形状が異なるため、作動不良の原因になります。

ベースプレート

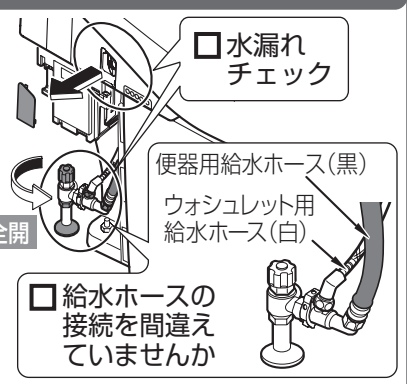
※従来のものとシール方法が異なるため、水漏れの原因になります。

分岐金具

※新しいものを使用しないと、水漏れの原因になります。

パッキン2枚（1枚予備）

ネオレスト



□給水ホースの接続を間違えていませんか

□自治体による洗浄水量の規制に合った水量設定を行いましたか

□ID 設定を行いましたか

ビルトインリモコン（ビルトインリモコンのみ）

ビルトイン室内暖房（ビルトイン室内暖房付のみ）

□運転ランプが点滅していませんか
→凍結防止モードが「入」に設定されています。
※仕様をご説明のうえ、お客様が希望された場合のみ設定を行ってください。

●凍結モードを「入」にすると、次のように作動します。

運転ランプが点滅：緑色

約10分間隔で便器洗浄

2 機能の確認

□便器洗浄しますか

アプリコット：オート便器洗浄付の場合

ウォシュレット専用便器洗浄ユニット施工説明書に従い、試運転を行う

ネオレスト

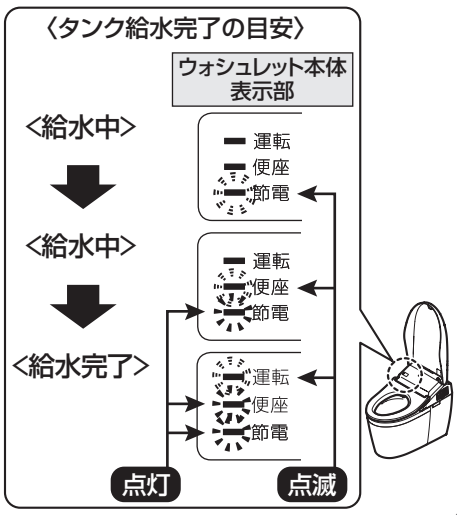
※便器に内蔵しているタンクに水が溜まっていないと便器洗浄できません。

- 一度「リモコン便器洗浄ボタン」を押すとタンクに水が溜まるまで約30秒かかります。

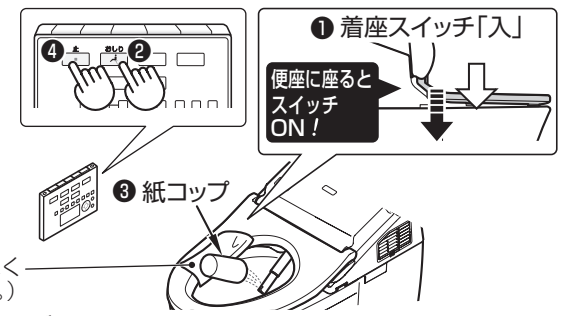
その間はすべてのボタンを押さないでください。

- 給水完了後、再度「便器洗浄ボタン」を押して便器洗浄の確認を行ってください。

〈タンク給水完了の目安〉



□ノズルから温水が出ますか



□リモコンで便ふたがきちんと開きますか
(AH1・AH2W・AHW・RH1・RH2W・RHW・F3・F3Wのみ)
※3回続けて開いた位置を記憶します。

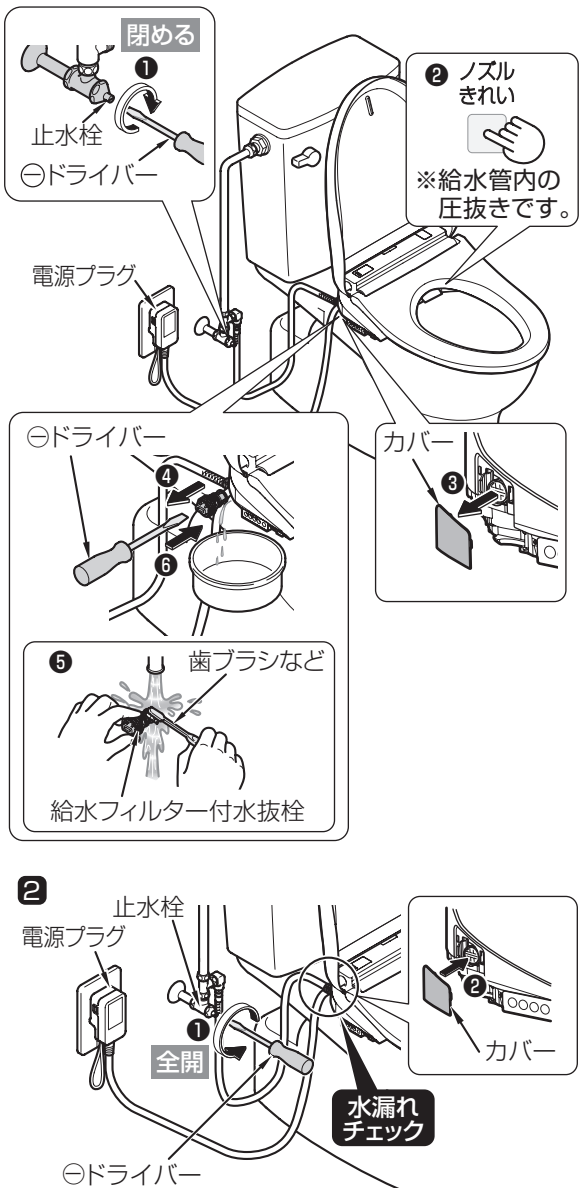
便ふたが途中で止まるようになった場合

❶障害物を取り除く
❷電源プラグをはずし、5秒後に差し込む
❸リモコンの「便ふた開閉ボタン」を押す

給水フィルターの掃除（試運転後）

アプリコット

❶

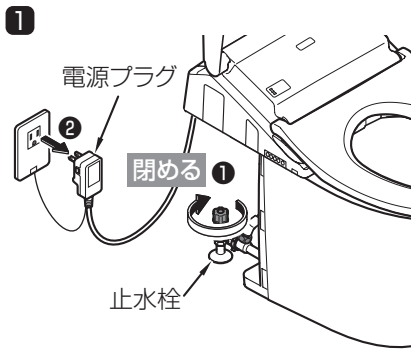


❷

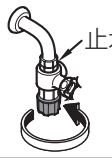
ネオレスト

【便器側】

❶



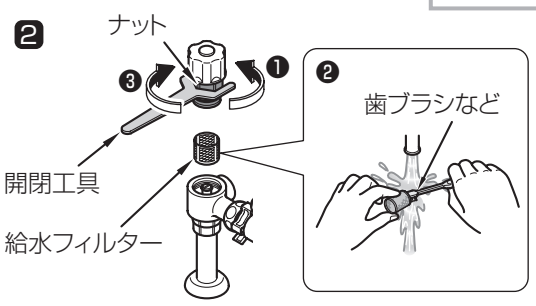
壁給水の場合



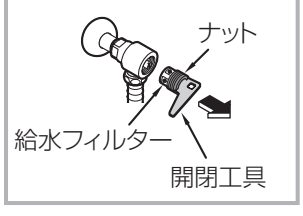
壁排水リモデルの場合

※開閉工具は、すっきりパネル（左）の裏側にあります。

❷

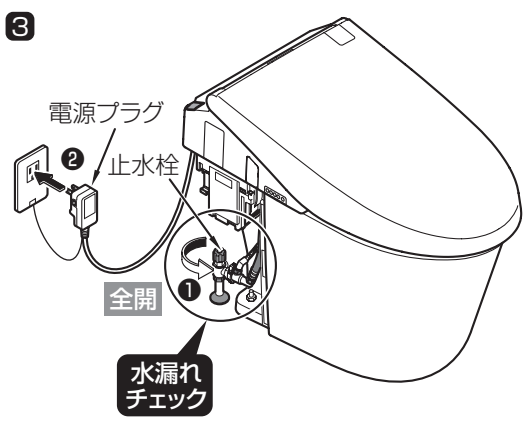


壁排水リモデルの場合



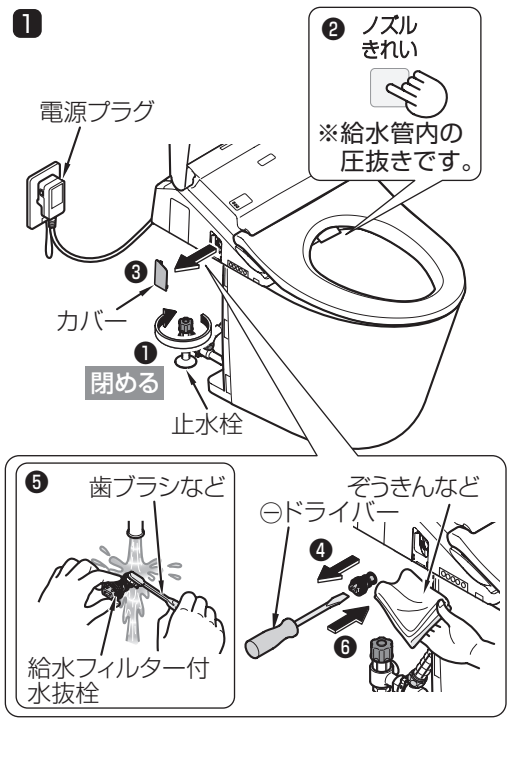
注意 確実に締めないと水漏れの原因になります。

❸

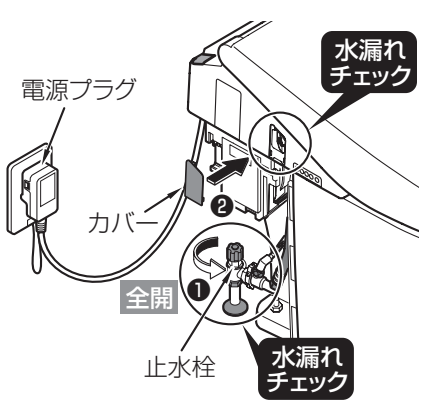


【ウォシュレット側】

❶



❷

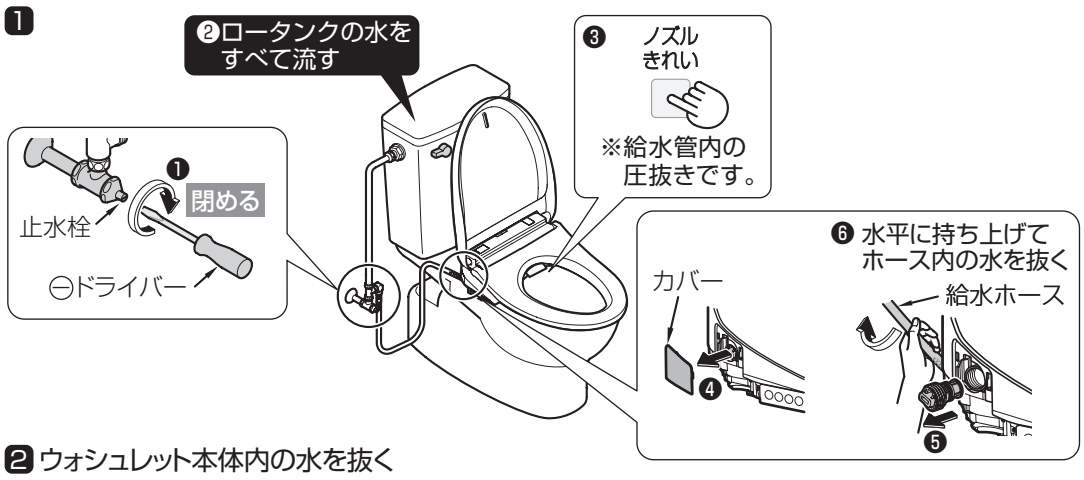


凍結のおそれがあるときの処置

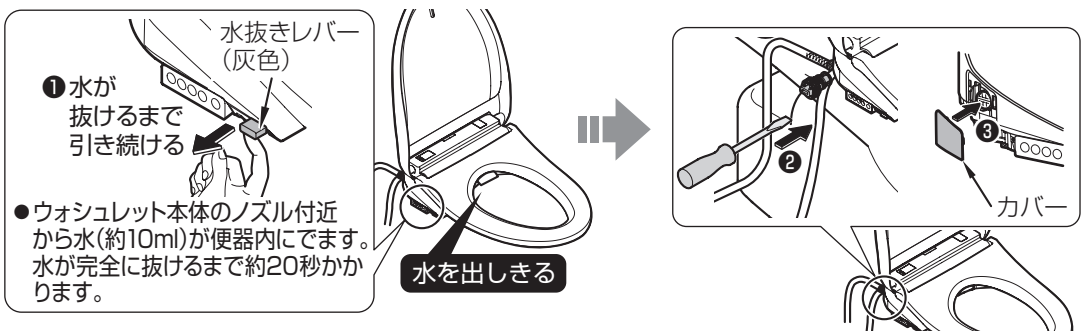
●お客様に引き渡されるまでに凍結のおそれがあるときは、漏水事故防止のため、次の要領で水抜きしてください。（電源プラグは差し込んだままにしてください。）

アプリコット

❶



❷ ウォシュレット本体内の水を抜く



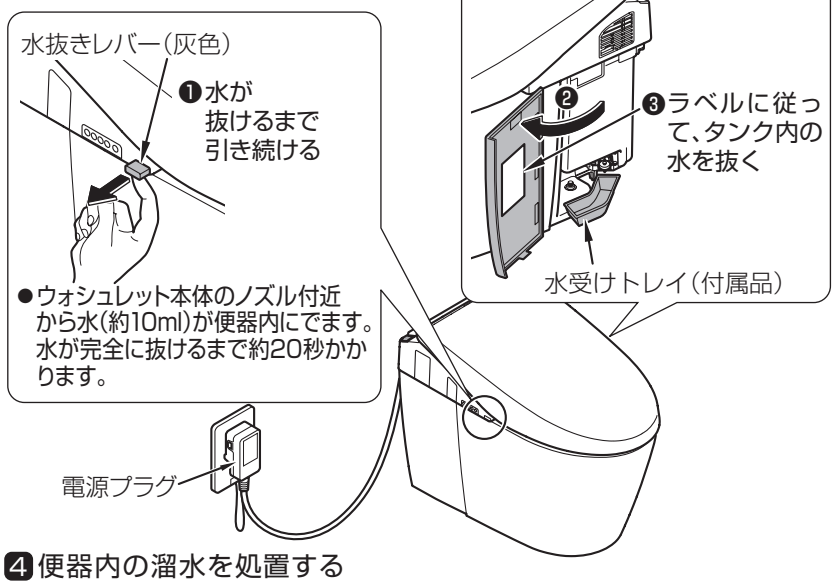
❸ 便座温度を「高」にする（保温のため）
●作業後は、便座・便ふたを閉めておいてください。

ネオレスト：ヒーター付便器・水抜併用方式の場合

❶ 水抜栓を操作し給水を止める
●止水栓は開けたままにしておいてください。

❷ 配管の水を抜く
（ 給水フィルターの清掃（試運転後） **ネオレスト** 【ウォシュレット側】参照）

❸ ウォシュレット内の水を抜く



❹ 便器内の溜水を処置する

❺ 便座温度を「高」にする（保温のため）
●作業後は、便座・便ふたを閉めておいてください。

工事店さまへ

●使用しない乾電池は、工事完了後お客様にお渡しください。
●取扱説明書の保証書に必要事項を記入のうえ、お客様にお渡しください。
●ウォシュレットの機能、使いかたについてお客様に説明してください。新築などでお客様に引き渡すまでに時間があるときは、電源プラグを抜いてください。
●連立対応について（URL）http://search.toto.jp/contents/navi/「施工方法」の欄「ウォシュレット（リモコン連立対応方法）」をご覧ください。

ネオレスト

●開閉工具は施工後もとの位置に取り付けてください。
●ヒーター付便器の場合、付属の水受けトレイは使用後お客様にお渡しください。